

今、大切にしていること ～ 400字作文応募作品から～

町青少年健全育成推進協議会事務局
(生涯教育課内) ☎ 32-6193

今回は、中学1年生の作文から、一部抜粋と要約で紹介いたします。

◇ ◇
私が今、大切にしようとしていることは、「あいさつ」です。学校の先生の話聞いて大切にしていきたいと思いました。

なぜ、「あいさつ」が大切なのかというと、あいさつをするだけで、気持ちよく一日をスタートできるからです。また、相手に与える印象が変わる、相手と心の距離が近づくなど、他にもたくさん、「あいさつ」には、大事にしたいことがあります。あいさつは、相手や、あいさつをした自分まで嬉しくなる、魔法の言葉のようだと思います。

私は、一日を気持ちよくスタートできるように、毎日必ず七回はあいさつ

をしようと思います。そして、このことを続け、あいさつをすることを習慣付けられるように頑張りたいです。せっかく「あいさつ」の言葉があるのにあいさつを全くしないのは、なんだかもったいない気がします。

◇ ◇
私が今大切にしていること。それは二つあります。一つ目は、相手を思いやる気持ちです。誰でも、相手に優しくされたりすると嬉しいし、お互いいい気持ちになると思います。なので私は、いつでも思いやるの心を忘れずに少しでもみんなを笑顔にしたいと思っています。

◇ ◇
二つ目は、いじめや差別で苦しんでいる人を助けることです。小学生の時の私は勇気が出なくて見ているだけだった時もありました。でも中学生になったなら、変わらないといけない！と思いました。なので、苦しんでいる人がいたら、声をかけてあげたりして少しでも苦しんでいる人を助けられるよう努力したいと思います。

◇ ◇
一年後、みんなの役に少しでも立てているように頑張りたいです！

◇ ◇
多くの子どもたちが「友達」や「家族」、そして「あいさつ」が大切であると綴っています。
今後、子どもたちが心豊かに成長してくれることを願います。

コロナに負けず人との繋がりを大切に

町人権教育推進協議会では、例年「人権」に関わる地区別懇談会を実施してきました。しかし、膝を交えての懇談会はまさに「密」の状態であるため、新型コロナウイルス感染回避のため2年連続で延期しています。

このコロナウイルスは、病気というだけではなく、人と人との繋がりを絶ってしまう側面があります。

コロナ禍であるからこそ、人と人との繋がりを今まで以上に大切にしていきたいものです。

日々の声かけを大切に

地域の行事が開催できなくても、日々の挨拶を交わすことで人と人との繋がりは築けます。

「おはようございます」

「行ってらっしゃい」

「ただいま」

「ありがとう」
など、日々の声かけを大切にしましょう。

思いやる気持ちをもって

もし、ご近所や職場にコロナに感染された人がいらっしやったら、同じ地域、同じ職場で繋がる仲間として「大丈夫ですか」

「お大事になさってください」という気持ちをもてる自分でありたいものです。

※町人権教育推進協議会では、差別のない明るいまちづくりを実現するために活動しています

びょうき 『病気』

闘う相手は、ウイルスです。

さべつ 『差別』

誰もが感染者・濃厚接触者になる可能性があります。お互いに相手のことを思いやる気持ちをもちましょう。

ふあん 『不安』

ワクチン接種は進んでいますが、まだまだ不安や恐れを感じ、ふりまわされることがあります。

闘う武器は自分や周りの人への気遣いです！

子どものオンラインゲームの課金トラブルを防ぐ！

スマートフォンやタブレット、家庭用ゲーム機でオンラインゲームを利用する子どもが、保護者の許可なく課金してしまったというトラブルが急増しています。

予期せぬ高額な課金が発生しないよう、対策が必要です。

高額な課金が発生した事例

事例1…小学生の子どもが、友達に「キャリア決済（携帯電話の利用料金などと合算して支払うこと）を使うとお金が掛からない」と教えられ、オンラインゲームに高額課金していた。

事例2…小学生の子どもが、父親のアカウントを使って家庭用ゲーム機で遊び、アカウント登録していたクレジットカードを利用して課金していた。

事例からみる特徴と問題点

●両親や祖父祖母など、保護者のスマートフォン端末を子どもに使わせている。保護者用アカウントで

- ログインした家庭用ゲーム機を子どもに使わせている
- 決済時のパスワードを設定していなかった。クレジットカードの管理が十分ではなかった
- 決済完了メールを見落としていたため、課金に気づかなかった
- 子ども自身にお金を使っているという認識がない

トラブルを防ぐには

- オンラインゲームで課金する場合は、ルールを家族で話し合う。
- 保護者のアカウントで子どもに利用させず、保護者のアカウントで子どものアカウントを管理、保護できるように「ペアレンタルコントロール」を利用する。
- スマートフォン端末では、保護者のアカウントで子どもに利用させる場合、保護者が子どもの「課金を防ぐ」「課金に気づく」ために、事前に保護者のアカウントでの設定（上限額など）を確認する。

☎ 住民保険課 戸籍住民相談係 ☎ 34・2087

消費生活相談

商品やサービスに関する相談

日時 毎週火・金曜日
(祝日、年末年始を除く)
午前10時～午後3時

担当 消費生活相談員

相談方法 電話

☎ 32-2901 (内線 174)



参考ホームページ
(一社) コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)
「保護者の皆様へ」

- 未成年者が保護者の承諾なくオンラインゲームの課金をしてしまった場合は、未成年者契約の取り消しが可能な場合がある。
- トラブルが生じた場合は、消費者ホットライン「188」に相談する。

Pick UP 町公式Instagram



田原本町公式Instagramの8・9月の投稿から、広報担当者イチ押しの写真を紹介します。



▲子どもたちの作品「うみのいきもの」。海にいろみたいトン～



▲子ども能楽教室にて…先生の豪快かつ繊細な一筆



▲弥生時代の水田再現実験…結果が楽しみです

人、モノ、風景、イベントなどを「#たわらもとfun」をつけて投稿しています。

右のQRコードからフォローをお願いします。

